

全国一般大阪

2012年
4月17日
NO. 635

全国一般大阪地方労働組合
大阪市東成区中道3-2-34
TEL 06-6977-9381
FAX 06-6977-9382

2012春闘本格化！ 回答引き出しへ全力を上げよう！

春闘職場オルグ行動を展開！

全国一般大阪は、4月6日、第7回執行委員会を開催、2012春闘、地裁・労働委員会など争議組合対策、春闘職場オルグ行動などについて協議した。

2012春闘は、大手組合の闘いに続いて中小の闘いは本格化している。全ての組合で4月内決着に向け交渉を強化しさらなる闘う体制作りをはかっている。こうしたなか、全国一般大阪は、執行部（20名）を中心に5地区協議会30組合・支部・全体の6割の職場を1週間（4・9～13）かけて訪問し、激励行動を展開してきた。東南・北大阪地区オルグでは、全労済担当者も同行し、ここ数年で結成した新規組合への加入促進を行った。

賃上げ要求・回答・妥結状況は、27組合要求平均1万4328円（5.49%：22組合）7組回答平均4、058円（1.42%・7組合）、妥結4組合平均3、708円（1.45%：3組合）となっている。また、諸要求の課題では来年（2013年）4月以降の無年金問題への対応が喫緊の課題となっており、各職場では、定年・雇用延長のとりくみと合わせて積極的に交渉をすすめている。同時に職場のとりくみとともに国会論議（法制化）を注視するとりくみも重要である。

地裁・労働委員会への対応は、争議組合支援の物販（ラーメン）行動を展開しており、全国一般評議会、自治労本部・公サ評へ支援要請するとともに、全国一般大阪各職場では、多くの組合が賛同しとりくみを強化している。さらなる「支援を！」

2012 賃上げ要求・回答・妥結状況(4/16 現在)					
組合・支部	要求額	要求率	回答額	回答率	
電子専門学校	50,000	11.40	6,000	1.37	
永大産業	7,027	2.73	4,976	1.97	
ソニーマーケティング	20,000	5.60			
言語交流研究所	10,000				
茨木自教	10,000	2.80			
S Y C	9,000	2.16			
日研	7,000	2.13			
日本シール	5,000	1.94	5,000	1.94	
加美電子工業	7,500	2.53	4,290	1.68	
自主労	日光産業	30,000	11.40		
	金岡興業	30,000	9.70		
	山本清掃	30,000	13.0		
	河内長野清掃	30,000	19.0		
	千代田	30,000	9.20		
さかえ清掃					
常陽興業	8,500	2.10			
泉都興業					
羽曳野委託清掃					
柏原委託清掃	10,000	5.00			
関西商品取引所			2600	0.80	
トーエー産業ホーム	9,000	2.90			
ハイウェイ管制	2,840	1.00	2,840	1.00	
サンビー	10,000	2.85			
七五トヨペット					
前川					
黒川乳業	10,000				
西部ゴム					
東部冷蔵	9,000				
日照					
経大生協					
アイエスケー	8,000	3.55			
矢内金属	7,000	3.00	2,700	1.16	
野村鍍金					
福屋家具					
水 i n g	9,000	3.11			
印刷之世界社	10,000				
ダイヤケミカル	9,000	3.71			
イシイ	9,000				
平均	14,328	5.49	4,058	1.42	
	27組合	22組合	7組合	7組合	
	支部	支部	支部	支部	



職場オルグでは、東南地区協議会（七五トヨペット、ソニーマーケティング、前川、トーエー産業ホーム、大阪硝子工業、東部冷蔵労組）では、総じて、売上げが伸び悩み、賃金体系変更も提案されている。北大阪地区協議会（黒川乳業、経大生協、日照、茨木自教、ハイウェイ管制、関西商品取引所）は、ほぼ要求を提出の方向で、定昇等の獲得を実現している職場もある。西大阪・阪南・南大阪地区協議会（矢内金属、野村鍍金、アイエスケー、日本シール、永大産業、泉都興業労組）では、妥結が2組合、団交で追い上げ格差は正を獲得している。

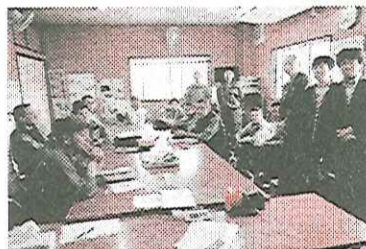


四日目は阪南・北大阪地区協議会（柏原委託清掃、常



野委託清掃、河内長野清掃、日光産業、SYC労組）では、同様に、4月から5月連休を越えたとりくみとなる状況となっている。

今春闘は、先述のとおり5地区協議会を訪問し、春闘のとりくみ進捗状況を把握したが、各職場は、4月段階決着に向け、団体交渉を強化し、回答引き出し・決着に向け本格的な闘いを展開しており、さらなる奮闘・追い上げをはかろう。



第83回大阪地方メーデーに参加しよう！

日時 2012年5月1日(火) 9時会場 10時開会
場所 大阪城公園・太陽の広場
*全国一般大阪2012春闘解決促進集會も開催！

自治労(公サ評・全国一般)合同
ユニオンスクール「模擬団交」報告
全国一般大阪地方労組・執行委員 西村文雄



全国一般大阪地方労働組合では、6年前から次世代を担う活動家育成の為に、「ユニオンスクール」を開催してきました。当初は月1回。数年前から2ヶ月に1回のペースで18時半(約2時間)執行部や弁護士、全国一般評議会役員が講師を務めながら、労働法から様々な労働問題、団結のあり方などの学習を深めてきました。今年の第6期ユニオンスクールは、公共サービス評議会と全国一般が交互に開催することになりました。適用法制に若干の違いはありますが、労働者としての本質に変わりはありません。近年の労働者が抱える様々な問題を解決するための実践的な学習方法の一例として、4月11日(水)全国一般で開催された「模擬団交」を紹介いたします。

(1) 仮想設定会社
東大阪にある社員30名、同族経営の自動車部品製造会社。団交は会社側から4名が出席。ワンマン社長、人望のある総務部長(自治労府本部・池田氏)、「年寄りは無理せんと、早く辞めてゆつくりとつたらえんや。」が口癖の工場長、特定の人をターゲットにして「役立たず」と怒鳴り暴力をふるうことがある営業部長。組合側は青年部が中心となり、委員長(製造)、副委員長(営業)、書記長(製造)、会計(営業)、執行委員(製造)、ターゲットにされている執行委員(営業)の6名が出席。お互い、役割になりきって団交交渉をしていきます。役者がそろっているので、論理的な説明から怒鳴り合いまで、リアルな団交が展開されました。

(2) 模擬団交のテーマ
①賃上げ6千円(定昇込み)、査定制度の廃止。(会社側)昨年度は東日本大震災の影響で、この1年間の売上が5千万円減少し、赤字決算となった。住宅手当5千円及び、皆勤手当1万円の廃止を提案。役員報酬の2割カット、管理職8%カットをしているから、組合員も人員削減を含め、痛みを分けあってくれ。(組合側)役員報酬の2割カットと言っているが、社長はいくらもらっているのか?赤字決算と言っているが、損益分岐点は幾らの売上なのか?会社の努力不足を労働者に押し付けるな!

このやり取りを約20分してから、聴講者から様々なアドバイスしてもらった。その意見を参考にしながら団交を再開し、組合側が会社側を圧倒するようになる。模擬団交は人物と会社設定を決めています。シナリオはありません。だからこそ、組合側の団交能力が試されるのだと思います。

②2013年問題に対応するため、定年年齢を60歳から65歳まで、段階的引き上げよ。
(組合側)60歳定年制だと、無年金期間が生ずる人が出てくる。このことを、会社としてどう考えるのか?退職を前提にするのではなく、雇用をどう会社として守るつもりか。

(会社側)定年60歳。65歳までの再雇用制度はあるが、60歳で完全退職して欲しい。60歳の1ヶ月前に退職すれば、会社都合での退職扱いとし、失業保険が満額(330日分)支給されるよう考慮する。退職金の割増として50万円支給する。2013年問題の理解を深めるために、全国一般の福島委員長が年金の解説をした。また、現在年金を受け取っている組合員から、体験談と税金対策の問題提起があった。

③営業部長による、特定の組合員に対するパワハラを止めさせよ。
(組合側)営業部長や工場長のパワハラが過ぎると、労災の対象となるケースがある。ましてや営業部長の暴力を会社として容認できるのか?ターゲットにされた組合員の不安を会社としてどう取り除くのか?
(会社側)営業部長の言葉は荒いが、業績を上げさせるために教育的指導をしている。特定の組合員を特にターゲットにしている。暴力はいけないが、事実関係がわからないので後日調査する。聴講者から、パワハラ問題は水掛け論を防ぐため、ボイスレコーダーで記録を取るよう指導している弁護士もいる。組合員を孤立させない配慮が必要。などの意見があった。

(3) 模擬団交の感想
4年前に始めた頃は青年部を中心とした組合側が、執行部を中心とした会社側に圧倒されていました。ところが今回の模擬団交では、各職場での日々の活動や団交で交渉能力が付き、組合側が会社側を圧倒する場面が随所にみられました。これは平素の努力の積み重ねと、ユニオンスクールでの学習効果が模擬団交に表れた結果だと思えます。

模擬団交は団交出席者の演技力と聴講者からのヤジやアドバイスにより成り立っています。全員参加形のユニオンスクールを支えて戴いた全出席者の皆様に感謝いたします。最後に、今回の模擬団交はビデオ記録されていますので、興味のある方は連絡をお願いします。また、組合の皆様はユニオンスクールへのご参加をお待ちしております。

4・7大飯原発
再稼働を許さない
関西集会

民主党・野田首相ら関係閣僚は、福島原発事故の原因(地震・津波など)の不明や放射能対策も十分でないなかで、拙速にも大飯原発3、4号機の再稼働を容認(政治判断)し、福井県へ要請している。こうしたなか、4月7日、びわ湖畔・大津市民会館周辺で標記の集会を開催した。

労組や市民運動に関わる人々を中心に、原子力発電の危険性と原発と核が人類と共存できない事実が3・11大地震・原発事故で明らかになったことを再確認するとともに、自然エネルギーなど代替エネルギーへの転換をめぐり、原発の再稼働をめぐり、大飯原発再稼働を許さない決議文を採択、大事故による「関西圏1450万人」への被害を防ぐためにも「原発は要らない」「原発をなくそう」「原発に依存しない社会をつくらう」とシユビレヒコールでデモ行進を貫徹した。



団交・大会等日程

- 4/23(月)10時 ダイヤケミカル支部団交
- 20時 茨木自教労組団交
- 4/25(水)18時半 イシイ支部団交
- 4/27(金)15時 柏原委託清掃労組団交
- 18時半 日照労組第6回定期大会
- 5/12(土)13時 言語交流研究所第4回大会
- 5/16(水)14時 印刷之世界社支部団交

地裁・労働員会日程

- 茨木産業開発(茨木自教)労組
 - 損害賠償第7回弁論 2012/5/11 10時
 - 行政訴訟(33号)第3回和解 5/7 14時
 - 行政訴訟(47号)第2回弁論 5/16 10時
 - 府労委・第43号最陳提出 2012/5/16
- 言語交流研究所労組
 - 都労委最終陳述書提出 2012/4/17 16時
 - 地位確認訴訟6回弁論 2012/5/22 10時
 - 不払い残業第5回弁論 2012/5/11 11時
- 柏原委託清掃労組
 - 中労委再審査申立 2011/12/28
 - 中労委第2回調査 2012/5/14 15時
- 電子専門学校労組
 - 損害賠償地裁提訴 2011/1/11
 - 地裁弁論 2012/4/17 11時
- MD労働組合
 - 第5回債権者集会 2012/4/19 14時
- ワンネスサービス支部
 - 第2回あつ旋作業 2012/5/21 18時

当面のスケジュール

- 《2012年4月》
- 18(水)18:30 東海ブロックオルグ 名古屋・国鉄会館
 - 19(木)18:30 兵庫地方労組オルグ 兵庫地方労組
 - 20(金)15:00 阪南地区協議会、委託労連会議 サンスクエア堺
 - 18:30 東南地区協議会 サンビー労組
 - 24(火)11:00 第4回自治労・全国一般検討委員会 自治労本部
 - 18:00 連合大阪第8期労働関係セミナー エルおおさか
「労働組合はどんな権利」
 - 25(水)18:00 南大阪地区協議会 永大産業労組
 - 18:30 北大阪地区協議会 地本事務所
 - 26(木)15:00 関西ブロック幹事会 地本事務所
- 《2012年5月》
- 01(火)09:30 第83回大阪地方メーデー大会 大阪城公園
 - 11(金)09:30 全国一般評議会四役会議 自治労会館
 - 13:30 全国一般評議会第5回幹事会 自治労会館
 - 12(土)13:00 連合大阪学習会 国民会館
「社会保障と税の一体改革」
 - 18:30 ユニオンおおさか執行委員会 地本事務所
 - 14(月)18:30 第5回府本部自治研推進委員会 P L P会館
 - 15(火)18:30 全国一般大阪五役会議 地本事務所
 - 18(金)18:30 府本部第15回自治研全体集会 エルおおさか
 - 19(土)09:30 府本部第15回自治研集会(分科会) P L P会館
 - 20(日)10:00 府本部第15回自治研集会(公契約条例) P L P会館
 - 19~20 全国一般評議会委員長・書記長会議 熱海
 - 22(火)18:30 第8回執行委員会 地本事務所
 - 24~25 自治労第144回中央委員会 福島県
 - 26~28 全国一般評議会第12回オルグ養成研修会 石川県・金沢市
 - 31(木)18:30 第2回単組代表者会議 地本事務所